

未来へのシグナル

滝沢村・第2次環境基本計画

(地球温暖化対策実行計画(区域施策編)含む) 概要版



たきざわ環境 パートナー会議 進行管理委員会 からのメッセージ (抜粋)

私たちに、素晴らしい大切な自然を残そうという気持ちがあれば、生き物も風景も保全することができ、次代に残していけるのです。

滝沢村から「滝沢市」へと市制移行する今だからこそ、人と自然の共生をめざす心を、もう一度みんなで共有したいのです。

私たちは、子孫の幸せを願い、健康的で美しい豊かな環境を後世に残すことを、この先10年間の行動目標に掲げ、環境保全、循環型、持続型社会をめざす滝沢市を実現していきたいと思えます。

このような強い願いを込め、改訂滝沢村環境基本計画【未来へのシグナル】を贈ります。

計画の位置付け

本計画は、本村の環境の将来像を明らかにし、住民、住民団体、事業者および村が協働して取り組むための指針となる総合的、基本的な計画です。

また、「滝沢村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を包含した計画として位置づけ、環境に関わるすべての施策を関連づけ、実効性のある計画の推進を図るものとします。

計画の期間

本計画の期間は、平成25年度～34年度の10年間です。

計画の主人公

本計画の主人公は、住民、住民団体、事業者そして村です。

今日の環境問題は、全ての人々が加害者であり被害者であるという構図となっており、「滝沢村環境基本計画」に示す理念を実現させるためには、すべての住民、事業者の参加が必要であり、それぞれの主人公が協働して取り組んでいくことが大切です。

計画の体系

「鈴の音が心地よい環境のまち たきざわ」を目指し、本計画を着実に推進するために、以下の体系に沿って、6つの環境目標とそれぞれに対応する施策を推進していきます。



個別目標	進行管理指標
岩手山の清らかな水を守り、下流、そして未来へ受け渡すまちを目指します。	●水生生物調査の実施
多様な動植物を育む地域の自然を活かします。	●自然環境調査の実施
「豊かな森」づくりに努めます。	●森林の維持保全 ●公共施設の緑地化 ●水源かん養保安林の保護 ●透水性舗装の敷設
生産者と消費者の交流促進をし、うるおいのあるまちづくりを目指します。地場製品の消費拡大を行い、地元産業を振興させ、まちの発展を目指します。有機堆肥を活用します。大地と水を守り、持続性のある農業を目指し、まちの環境保全に努めます。	●グリーンツーリズムの推進 ●グリーンツーリズムインストラクターの養成 ●特産品開発への支援 ●家畜排泄物の有効利用 ●堆肥処理施設の維持管理指導 ●減農薬・有機栽培の推進 ●環境保全型農業の推進
企業は環境配慮に取り組み、まちの環境政策に寄与します。	●事業所への啓発、指導の推進
自然と調和する観光を推進します。	●岩手山麓工房フェスタ等への活動支援
ごみの減量と再利用、リサイクルを進めます。	●ごみ減量の推進 ●集団資源回収活動の推進 ●リサイクル率の向上
不法投棄、ごみの野外焼却のないまちを目指します。	●地域清掃活動の推進 ●ペットのフン害禁止の啓発 ●ごみの野外焼却の禁止啓発 ●不法投棄巡視員の配置
太陽光発電、小水力発電を推進します。ペレットストーブ、太陽光エネルギーを活用します。	●再生可能エネルギー利用の推進啓発 ●ペレットストーブと太陽光エネルギーの活用推進啓発
各分野でのエネルギーの無駄を排除します。	●省エネルギーの啓発 ●公共交通機関の利用促進啓発 ●たぎざわエコオフィス計画の推進
健康に生き続けるため、澄んだ空気を子孫に残す環境づくりを進めます。	●大気汚染に関する情報収集と公開
鳥のさえずり、虫の音、さわやかな香りが心地よく楽しめる環境づくりを進めます。	●騒音測定の実施
水浴びのできるきれいな水の保全と水質汚濁の防止に努めます。	●河川の水質調査の実施 ●公共下水道・合併処理浄化槽の整備促進
安全な生活環境や農作物への汚染を未然に防止し、安心して暮らせる環境づくりに努めます。	●土壌汚染に関する情報収集と公開
有害化学物質の情報提供と使用の抑制を図り、環境に負荷を与えないための学習を進めます。	●有害化学物質に関する情報収集と公開
酸性雨の原因と酸性雨がもたらす影響について理解を深めます。	●酸性雨に関する情報収集と公開
原発事故にかかる放射線量の測定や情報収集、公開に努めます。	●放射線量測定に関する情報収集と公開
予防原則に基づき、住民の命を守るため、電磁波、低周波、化学物質等の情報収集や医療用放射性廃棄物処理施設の監視を行い公開に努めます。	●電磁波・低周波に関する情報収集と公開 ●滝沢村ラジオメディカルセンター放射線監視委員会による監視 ●PRTR法に基づく届出状況に関する情報収集と公開 ●清掃センター関連施設調査
家庭、学校、職場、地域が連携し、子どもから高齢者まで、生涯を通じた環境教育、環境学習の場と機会の充実を図ります。	●環境学習の推進
環境ボランティアや地域リーダーを育成するとともに、ネットワークづくりを進め、住民、事業者、村の協働による環境保全活動を推進します。	●活動団体の支援

重点施策

「CO₂削減と省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの活用」に取り組み、
2010年度比でCO₂削減量を6%削減します

住民・事業者による省エネルギーの推進、再生可能エネルギー導入支援

●省エネルギー

各家庭や事業所が継続的に省エネルギーを実践していけるよう、情報提供等の支援や環境学習を積極的に行うとともに、支援策について検討していきます。

●再生可能エネルギー

太陽光や風力、水力などの再生可能エネルギー導入のため、情報提供及び支援策について検討していきます。

公共施設における再生可能エネルギー及び省エネ機器設備の積極的な導入

●小中学校における積極導入

村内の小中学校においても、再生可能エネルギーの活用と災害時の防災拠点の充実化に向けて、太陽光発電設備等の導入を推進していきます。

●新築公共施設における積極導入

滝沢村が新たに建設する公共施設には、環境配慮の視点に加え、防災の観点からも積極的に再生可能エネルギー及び省エネ機器・設備の導入を検討していきます。

木質バイオマスエネルギーの活用

●地域内循環の推進

滝沢村周辺に森林が多いという特性をふまえ、木質バイオマスエネルギーの有効利用のために、普及啓発に努めるとともに、資源とエネルギーの地域内循環を目指します。

写真

進行管理

計画推進のためには、住民、住民団体、事業者と村がそれぞれの役割を担い、一体となって取り組んでいくことが必要です。

各主体は、計画に基づいて取組みを進めていくものとしますが、各主体の連携により、環境活動ネットワークの輪を広げ、情報共有を図るとともに環境施策を推進してまいります。

発行 : 滝沢村 住民環境部 環境課
〒020-0192
岩手県岩手郡滝沢村鶺鴒字中鶺鴒 55 番地
TEL 019-684-2111 (代)
<http://www.vill.takizawa.iwate.jp/>